

第4回 **ゴジラやウルトラマンみたいな内容也大歓迎!** エネルギーフォーラム小説賞



〈種目〉

「エネルギー・環境（エコ）・科学」にかかわる自作未発表の作品

※）ジャンル、フィクション・ノンフィクション、プロ・アマチュアは問わず。ただし、日本語に限る。

〈応募規定〉

◇原稿用紙は、Microsoft Word を使用。

◇原稿の分量は、8万～12 万字程度（原稿用紙換算で 200～300 枚程度）。空白は、文字数にカウントしない。

◇A 4 判、縦書き、1 行 30 字 × 40 行、文字サイズ 12 ポイント、明朝体、マスキなしで作成。

◇原稿の 1 枚目に題名、文字数、原稿用紙換算枚数、郵便番号、住所、氏名（本名・ふりがな、あれば筆名・ふりがな）、年齢、性別、生年月日（西暦）、電話番号、電子メールアドレス、略歴（学歴、あれば職歴・筆歴）、本賞をどのように知ったか（例えば、『公募ガイド』、『登竜門』、弊社ホームページなど）を明記。 ※）個人情報、適正に管理し、本選考以外の目的で利用しない。

◇作品の冒頭に「梗概（あらすじ）」を 800 字以上 1200 字以内で記すこと。必ず結末まで明記。

〈応募期間〉

2016年 11月1日（火）00：00～2017年5月31日（水）24：00

〈賞〉

受賞作には賞状、賞金 30 万円を贈呈（複数受賞の場合は分割）。

受賞作の単行本を弊社にて出版（初版の印税は賞金に含まれる。重版した場合は、印税を別途10%支払う）。

〈送付先〉

「エネルギーフォーラム小説賞」指定のメールアドレス（novel@energy-forum.co.jp）あてに応募規定に基づき電子ファイルで送付。

〈選考委員（五十音順・敬称略）〉

鈴木 光司（すずき こうじ）| 作家

1957 年、静岡県生まれ。慶応義塾大学文学部卒業後、学習塾を開き、その傍ら執筆活動を開始。1990 年のデビュー作『楽園』で第 2 回「日本ファンタジーノベル大賞優秀賞」受賞。代表作『リング』『らせん』が映画化され大ヒット、一世を風靡した。サイエンス・ホラー『エッジ』が 2013 年 7 月に米文学賞「シャーリー・ジャクスン賞（長編小説部門）」受賞。2012 年に日本電気協会新聞部（電気新聞）主催の第 7 回「エネルギー教育賞」審査委員を務めるなど、エネルギー政策にも造詣が深い。主な著書：『リング』『らせん』『エッジ』（単著）、『夢で語るな 日本のエネルギー』（共著）



高嶋 哲夫（たかしま てつお）| 作家

1949 年、岡山県生まれ。慶応義塾大学理工学部卒業、同大学院工学研究科修了。日本原子力研究所（現：日本原子力研究開発機構）研究員を経て、米カリフォルニア大学に留学。科学者としては、核融合炉「JT60」の開発に携わり、1979 年に「日本原子力学会技術賞」受賞。1994 年に『メルトダウン』で第 1 回「小説現代推理新人賞」受賞。1999 年に『イントゥルーダー』で第 16 回「サントリーミステリー大賞・読者賞」ダブル受賞。2007 年には『ミッドナイト・イーグル』が映画化された。主な著書：『ミッドナイト・イーグル』『イントゥルーダー』『メルトダウン』



田中 伸男（たなか のぶお）| 有識者

1950 年、神奈川県生まれ。東京大学経済学部卒業後、1973 年に通商産業省（現：経済産業省）入省。1979 年に米ケース・ウェスタン・リザーブ大学経営大学院で MBA を取得。在米日本大使館公使、経済産業研究所副所長、経済協力開発機構（OECD）科学技術産業局長などを経て、2007～2011 年まで欧州出身者以外で初となる国際エネルギー機関（IEA）事務局長を務める。現職は、笹川平和財団理事長。主な著書：『「油断」への警鐘』



第 1 回エネルギーフォーラム小説賞〈大賞〉『救いの声はラジオから』 昭島瑛子（あきしま えいこ）

第 2 回エネルギーフォーラム小説賞〈大賞〉『筑豊ララバイ』 中島晶子（なかじま しょうこ）

〈注意事項〉

◇該当作品なき場合は、発表を見合わせることもある。

◇応募原稿は、一切返却しない。必要な場合は控えのコピーを取るか、手元のファイルを保存のこと。

◇他の文学賞等との二重投稿は禁止（失格条件となり得る）。

◇審査・選考過程に関する問い合わせには、一切応じられない。

◇選考結果の通知については、入選作品の発表をもって代える。

◇万が一、応募作品に他作品からの盗用、アイデアの模倣、本人以外の執筆・加筆・修正、年齢・経歴等の虚偽が判明した場合は、選考結果発表後であっても授賞を取り消す。

◇受賞作の著作権、映像化権（原作使用料を除く）、そのほか副次的な商品化権は、株式会社エネルギーフォーラムに帰属する。

〈問い合わせ先〉

「エネルギーフォーラム小説賞」事務局（山田、鈴木） 電話：03-5565-3500 / FAX：03-3545-5715